

平成 12 年 2 月 7 日

高野之夫豊島区長

ロシア連邦の未臨界核実験に対し

ウラジーミル・プーチン大統領代行 へ 嚴重抗議

本日 7 日（金）、高野之夫豊島区長は、ロシア連邦がノバヤゼムリャ島の地下核実験場で 1 月 8 日に 2 回、また昨年 9 月 23 日以降から計 7 回の未臨界核実験を実施したことを先週 4 日に発表したことに對し、ウラジーミル・プーチン大統領代行に抗議文を送付した。

抗議文は、別紙のとおり。

問合わせ先 総務課長

2000年2月7日

ロシア連邦大統領代行

ウラジーミル・プチン 閣下

報道によれば、4日、貴国は、ノバヤゼムリャ島の地下核実験場で今年1月8日に2回の未臨界核実験を実施し、またこの2回を含め昨年9月23日以降、計7回の実験をしていたことを発表いたしました。

貴国のこの一連の行為は、核兵器の将来にわたる保有につながる点から考えて、核実験を全面的に禁止する包括的核実験禁止条約（CTBT）の精神に真っ向から反する暴挙であり、一日も早い核兵器の廃絶を求める国際世論をも冒瀆するものであります。核兵器廃絶と恒久平和を願い「非核都市宣言」を行った自治体である豊島区にとりましては、看過することのできない行為であります。

私は、これらの実験に厳重に抗議するとともに、貴国に対し一日も早い包括的核実験禁止条約（CTBT）の批准を行い、あわせて今後一切の未臨界核実験計画を撤回するよう、重ねて強く要請いたします。

日本国

東京都豊島区長

高野 之夫

